

令和5（2023）年度

利用ガイド

【 本編 】



「未来を切り拓く人間性豊かで創造性あふれる自立した札幌人を育み合う」

札幌市青少年山の家

〒005-0862 札幌市南区滝野 247 番地（国営滝野すずらん丘陵公園内）

TEL：011-591-0303 FAX：011-591-0394

指定管理者：（公財）さっぽろ青少年女性活動協会

【本編】目次

I 札幌市青少年山の家とは

1	設置目的	1
2	基本方針	1
3	教育目標	1
4	周辺環境	1
5	あゆみ	2
6	環境への取り組み	3
	(1) 環境指針	
	(2) 主体的な行動計画	
7	アクセス情報	4
	(1) 案内略図	
	(2) 交通手段及び所要時間	
	(3) 国営滝野すずらん丘陵公園開園時間	

II 利用の流れ

1	はじめに	6
	(1) 利用できる団体	
	(2) 利用の条件	
	(3) 利用できる日	
2	予約受付期間	7
3	予約の流れ	8
4	予約完了～退館の流れ	9
	(1) 申請書類の提出	
	(2) 利用調整・調整結果	
	(3) 各種変更	
	(4) 下見	
	(5) 入館・退館	
5	車両	14
6	持ち物	15
	(1) 利用時に必要な携行品	
	(2) 携行品の制限	

7	ゴミの処理	16
8	緊急時の対応	17
	(1) ケガや病気の場合	
	(2) 災害時の場合	

III 経費

1	料金	20
	(1) 施設使用料及び入園料	
	(2) 駐車料	
	(3) 食費	
	(4) その他	
2	支払方法と支払先	25

IV 食事

1	山の家の食事とは	26
2	食物アレルギー対応	26
3	食事のきまり	27
	(1) 食堂食	
	(2) 携帯食	
	(3) 飲料	
	(4) 炊事食	
4	食事内容・食数の変更	28

V 宿泊・入浴

1	宿泊	29
	(1) 宿泊棟の利用	
	(2) 入退室時刻	
	(3) 清掃	
	(4) 暖房の使用	
	(5) 宿泊棟の利用上の留意点	
2	寝具	30
	(1) 寝具準備・片付け方法	
	(2) リネン配布・回収方法	
	(3) 寝具の利用上の留意点	

3	入浴	31
	(1) 浴室・脱衣所の利用	
	(2) 利用時間	
	(3) 浴室の利用上の留意点	
	(4) シャワールームの利用	

VI 体験活動の計画

1	プログラム	32
2	標準生活時間	33
3	計画の進め方	34
	(1) 体験活動の区分	
	(2) 体験活動の実施形態	
	(3) 希望提出～入館日の流れ	
4	体験活動一覧	35

VII 施設仕様

1	屋内	36
	(1) 多目的ホール	
	(2) 研修棟	
	(3) 宿泊棟	
2	屋外	54
	(1) 山の家敷地内施設・キャンプファイヤー場 など	
	(2) 山の家敷地外周辺施設	
3	施設使用上の留意点	65

I 札幌市青少年山の家とは

1 設置目的

札幌市青少年山の家(以下、山の家と略す)は、青少年が自然に親しみ、自然の中での集団宿泊生活、野外活動やその他の活動を通じて、創造性と豊かな心を育み、心身ともに健全でたくましく生きる青少年の育成を図ることを目的とする野外教育施設として、平成元(1989)年に、札幌市教育委員会が国営滝野すずらん丘陵公園内に設置しました。南区滝野の豊かな自然環境を生かした活動を、多くの方々にご利用いただいています。

2 基本方針

- 自然に親しむ態度を養い、豊かな情操と想像力を養う。
- 自ら実践し、創造、工夫する態度を身につける。
- 野外活動を通じて心身をきたえる。

3 教育目標

- 自然に親しみ、自ら学ぶ [自然とふれあう]
- 友情を深め、仲間とともに働く [人とふれあう]
- 自分に挑戦し、強い心とたくましい身体をつくる [自分とふれあう]

4 周辺情報

同公園内には、厚別川、鱒見川、中の沢、野牛沢、清水川と竹子沢の6つの川があり、アシリベツの滝、鱒見の滝、白帆の滝と不老の滝の4つの滝があります。

また、ミズナラ、シナノキ、ホオノキ、ハルニレやシラカバなどの良好な樹木が残されており、そこには多くの種類の野鳥や、エゾリス、エゾシマリスやエゾユキウサギなどの小動物が生息し、時折かわいらしい姿を見せてくれます。

札幌市青少年山を家のシンボルフラワー
「シラネアオイ」



5 あゆみ

昭和 46(1971)年 11 月	札幌市、滝野に約 350 haの山野取得、昭和 47 年以降、青少年自然の村建設に着手
昭和 51(1976)年 3 月	滝野大規模公園基本構想策定(開発局・札幌市)
昭和 53(1978)年 1 月	滝野公園都市計画決定
昭和 54(1979)年 6 月	都市計画事業承認、整備工事に着手
平成元(1989)年 4 月 1 日	(財)公園緑地管理財団滝野管理センター青少年山の家発足開設準備事務所を滝野自然学園の一角に構える
平成元(1989)年 8 月 1 日	山の家工事終了し、事務所を山の家に移転
平成元(1989)年 9 月 11 日	山の家条例施行、山の家エリア開園式(初代館長:水上豊後)、利用団体第 1 号(札幌市立山の手小学校)
平成 2(1990)年 1 月 25 日	スキー学習開始(札幌市立平和通小学校)
平成 4(1992)年 2 月 5 日	常陸宮殿下、妃殿下御成り
平成 4(1992)年 10 月 7~9 日	第 21 回全国少年自然の家運営研究会を開催
平成 8(1996)年 6 月 5 日	皇太子殿下、妃殿下行啓
平成 8(1996)年 10 月 22~23 日	北海道青年の家等運営研究協議会を開催
平成 15(2003)年 11 月	改修工事(研修棟、宿泊棟)、11~3 月休館
平成 16(2004)年 8 月	改修工事(多目的ホール、くわの実広場)、4~5 月休館
平成 17(2005)年 5 月 25 日	リニューアルオープンセレモニー
平成 18(2006)年 4 月 1 日	指定管理者制度第 1 期:(財)公園緑地管理財団が指定管理者となる
平成 22(2010)年 4 月 1 日	指定管理者制度第 2 期:(財)札幌市青少年女性活動協会が指定管理者となる
平成 22(2010)年 5 月 22 日	国営滝野すずらん丘陵公園グランドオープンセレモニー
平成 25(2013)年 4 月 1 日	指定管理者の名称変更:(公財)さっぽろ青少年女性活動協会となる
平成 26(2014)年 4 月 1 日	指定管理者制度第 3 期:(公財)さっぽろ青少年女性活動協会となる
平成 26(2014)年 11 月	改修工事(研修棟、宿泊棟)、11~12 月休館
平成 30(2018)年 4 月 1 日	指定管理者制度第 4 期:(公財)さっぽろ青少年女性活動協会となる
平成 31(2019)年 9 月 11 日	開館 30 周年を迎える
令和 2(2020)年 10 月	改修工事(研修棟、宿泊棟)、11~3 月休館
令和 5(2023)年 4 月 1 日	指定管理者制度第 5 期:(公財)さっぽろ青少年女性活動協会となる

6 環境への取り組み

山の家は“自然とふれあう”ことを教育目標の1番目に掲げています。滝野の豊かな自然、山の家で過ごす一人一人が、環境への優しさについて主体的に学び合うことを、これからも求め続けていきます。

(1) 環境指針

① 自然とふれあうきっかけを提供します。

- 豊かな自然に抱かれ、多様な体験活動をとおして、自然を体感できるきっかけを提供します。
- 滝野の自然環境を紹介します。

② 環境にやさしい施設を目指します。

- エネルギーの使用量、廃棄物の排出量及びそれらが環境に及ぼす影響に配慮し、省エネルギー、リサイクル及び廃棄物の削減に努めます。
- 全職員共通理解の下、環境教育を提供する施設としての自覚と責任の意識向上に努めます。

③ 利用者及び地域と一体で環境保護を推進します。

- 利用者の理解・協力を得ながら、ゴミ削減を推進します。
- 地域の自然環境保護団体及び自然環境関連事業への支援を行います。

④ 環境に関する法令、条例及び協定等を遵守します。

(2) 主体的な行動計画

① 省エネルギー

山の家で過ごす全員が、省エネルギーの主体です。省エネルギー計画をふまえて、主体的行動に努めましょう。

- 電気のムダを省くため、照明は利用時だけ点灯しましょう。なお、午後10時から午前6時の間は、共有区域の天井照明を消します。
- 暖房のムダを省くため、使用後は事務室に連絡しましょう。なお、暖房は、およそ11月から3月の間で運転します。
- 水のムダを省くため、出しっ放し防止及び汚れ物の下洗い等に努めましょう。

② 環境負荷軽減

入浴における洗剤の使用は、必要最小限の量で済ませられるように工夫しましょう。

③ 先進的教育施設

山の家は、環境への取り組みについてより多くの市民から理解していただき、環境にやさしい先進的教育施設を目指しています。

7 アクセス情報

(1) 案内略図

① 札幌市中心部から、山の家が立地する国営滝野すずらん丘陵公園まで



② 真駒内方面・清田方面から、山の家まで

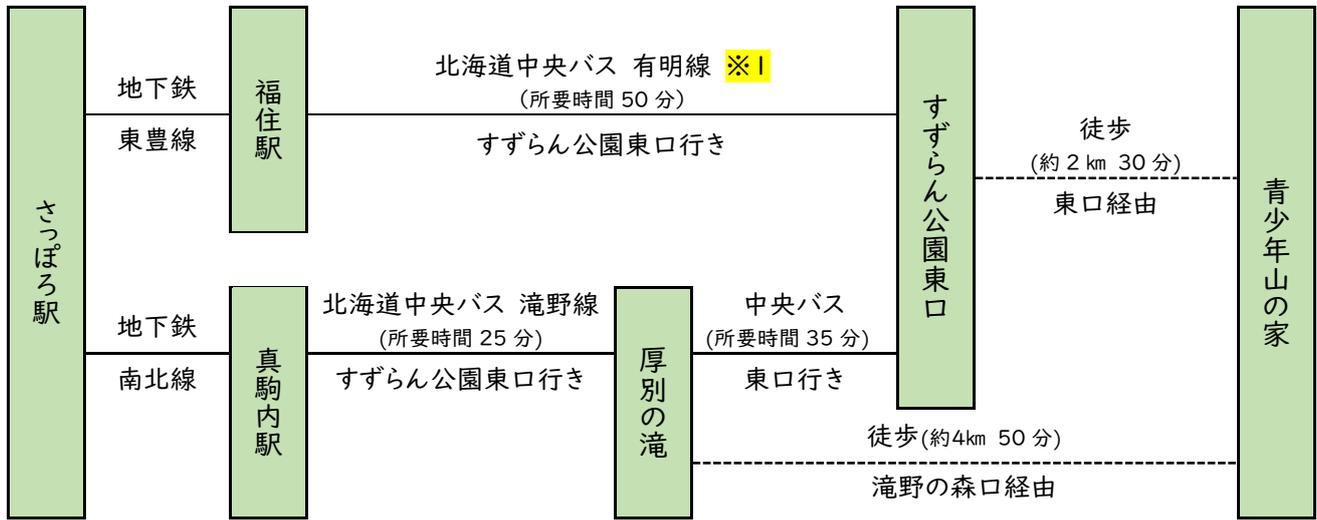


(2) 交通手段及び所要時間

① 自家用車・大型バス

山の家は、南区滝野にある「国営滝野すずらん丘陵公園」の中央部に位置し、地下鉄真駒内駅から南方へ約14km、自動車約30分(タクシー料金:約5千円)を要します。公園入口は「滝野の森口」をご利用ください。ただし、「滝野の森口」を通行できるのは、事前申請をした車両に限られます。

② 地下鉄・路線バス



※ 公園内の徒歩通行は、開園時間内に限られます。

※ 路線バス運賃:大人 450 円・小人 230 円

※ 最新の時刻表及び運賃は、北海道中央バスのホームページで電話にてご確認ください。

問い合わせ先:北海道中央バス西岡営業所 011-584-3105

ホームページ:<https://www.chuo-bus.co.jp/>

※1 福住駅から出ているバスの冬季運行はありません。

(3) 国営滝野すずらん丘陵公園開園時間

季節		「国営滝野すずらん丘陵公園」開園時間	
グリーンシーズン	春	4月20日~5月31日	午前9時00分~午後5時00分
	夏	6月1日~8月31日	午前9時00分~午後6時00分
	秋	9月1日~11月10日	午前9時00分~午後5時00分
ホワイトシーズン	冬	12月23日~3月31日	午前9時00分~午後4時00分

※ 4月19日及び12月22日が日曜日の場合は、その日からシーズンが始まります。

※ 閉園時間は、山の家が管理する施設・設備のみをご使用いただけます。ただし、山の家をご使用になれるのは、使用承認済みの団体に限られます。

Ⅱ 利用の流れ

Ⅰ はじめに

(1) 利用できる団体

山の家の設置目的である宿泊を伴う集団生活、野外活動やその他の活動を通して、青少年の健全な育成を図ることを目的とする次の団体にご利用いただけます。

- 小・中・義務教育・中等教育（前期課程に限る。）・高等学校等の児童生徒及びその引率者
- 幼稚園・保育所等の園児及びその引率者
- 大学及び高等専門学校等の学生及びその引率者
- 青少年の団体及びその引率者
- 勤労青年のサークル及びその引率者
- その他設置目的に適合していると認める団体

(2) 利用の条件

上記Ⅰの団体は、次の条件を満たしていただく必要があります。

- 5人以上でご利用いただくこと。
- 18歳未満の方がご利用になる場合、18歳以上の引率者がいること。

(3) 利用できる日

山の家は、通年（休館日をのぞく）で宿泊及び日帰りのご利用が可能です。山の家ホームページより予約状況カレンダーをご確認ください。

なお、山の家は、札幌市教育委員会関連団体の利用を優先させていただきます。

また、休館（お受け入れができない日）は、次のとおりです。

- 年末年始（12月29日～1月3日）
- 施設・設備の点検整備日等（電話又は山の家ホームページから、事前にご確認ください）

2 予約受付期間

団体区分ごとに、次のとおり定めています。

団体区分		形態	受付期間 ※2	
A	札幌市立小・中・義務教育学校、 同中等教育学校(前期課程) 同特別支援学校(小・中学部)	宿泊	前年度始め 学校利用抽選	~ 入館日 2週間前 午後 5時 00分
		日帰り	前年度 8月 1日 午後 1時 00分	
B	A以外の学校団体 ※1	宿泊		
		日帰り		
C	その他の一般団体 ※1	宿泊	前年度 10月 1日 午後 1時 00分	
		日帰り		

※1 山の家における「学校団体」とは、学校教育法第1条及び認定こども園法による教育施設、保育所並びに専門学校・外国人学校等を指します。

なお、当該教育施設及び保育所等全体の教育課程・事業計画等に位置づけられていないご利用は、その他の一般団体扱いとなります。

例) 学校の部活動、サークル活動

※2 受付期間はご利用日 2週間前までですが、ご利用日 1か月前から順次利用調整を始めさせていただきます。よって、ご利用日 1か月前を過ぎてからのお申し込み団体は、受付(申請書類受理)済み団体の利用調整後、可能な範囲での受け入れとなりますので予めご了承ください。

3 予約の流れ

ご予約の流れは以下のとおりです。

予約受付期間・予約状況カレンダーの確認

- ※ 予約状況カレンダーは、山の家ホームページで公開していますが、予約状況は絶えず変動しています。予めご了承ください。



電話(011-591-0303)予約申込み

- ※ 受付時間は午前9時00～午後5時00分となります。
- ※ 仮予約には対応していません。



予約票の受信

- ※ 電子メール又はファックスで山の家から予約票が送信されます。
- なお、当日中に受信を確認できなかった場合は、翌日にお問い合わせください。

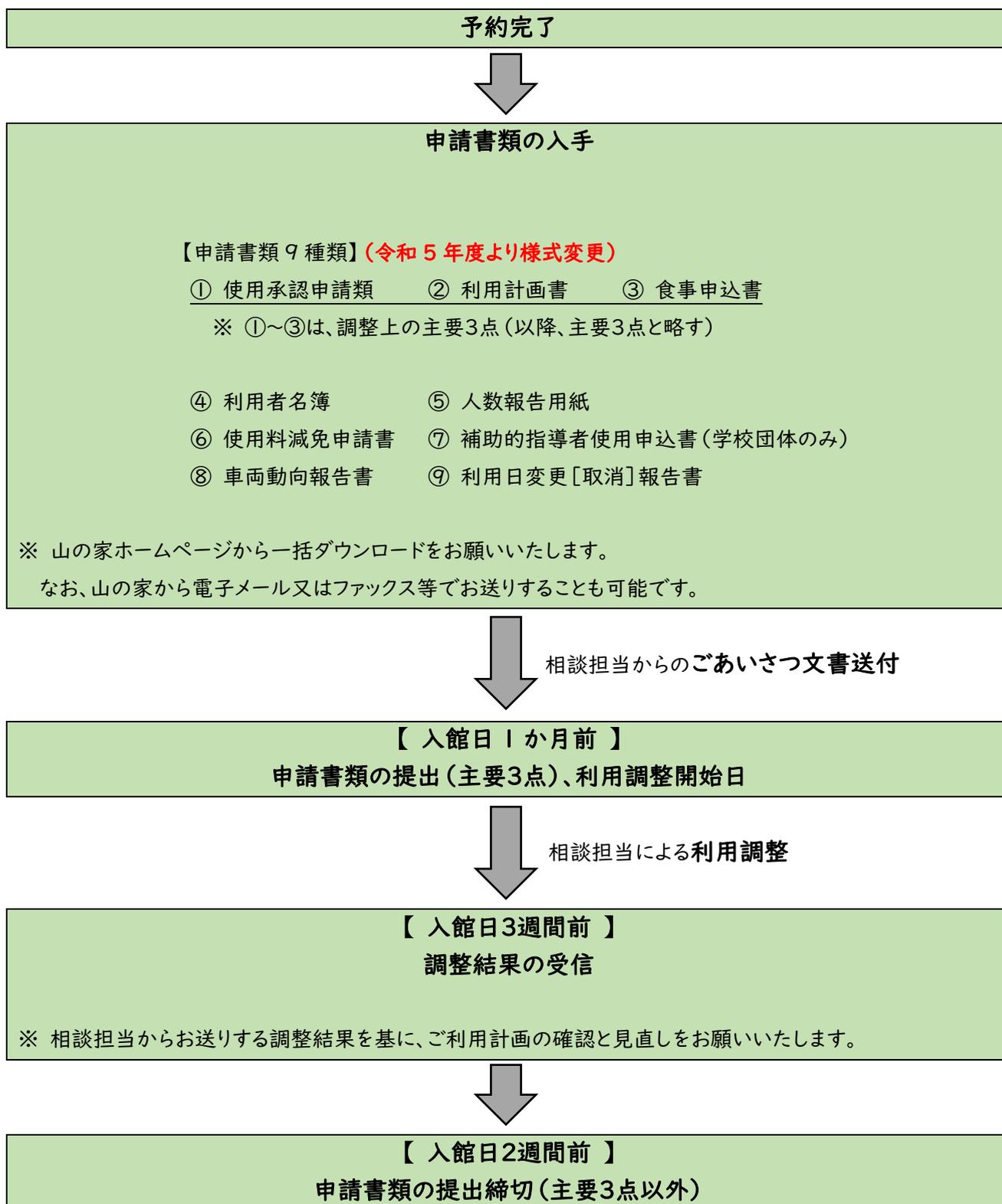


予約票の返信

- ※ 予約票太枠内の空白部をご記入の上、当日中にご返信ください。
- ※ 予約票をお送りしてから1週間を過ぎても返信がない場合は、予約が失効する場合があります。

4 予約完了～退館の流れ

ご予約完了～退館の流れは、以下のとおりです。
詳細については、P11～14をご確認ください。





【入館日前日正午まで】
食数の変更締め切り



【入館日午前9時00分まで】
欠席連絡

- ※ 欠席の有無にかかわらず、午前8時45分～午前9時00分に山の家へご連絡ください。
- ※ 欠席が発生した場合、欠席者数及び氏名をご報告ください。



【入館日午前10時00分から】入館可
(入館手続き、出会いの集い等)

- ※ 入館手続き担当者は、入館後に事務室へお立ち寄りください。
- ※ 入室は入館日正午から可能です。



体験活動の実施

- ※ 詳細は山の家ホームページのプログラムをご確認ください。



【退館日午前9時30分まで】退館
(退館手続き、別れの集い等)

【入館日正午から】
宿泊室 入室可

【退館日午前9時00分まで】
宿泊室 完全退室

(1) 申請書類の提出

① 提出時期

入館日の1か月前から、申請書類提出済み団体の利用調整を開始します。利用調整に必要な申請書類は、「使用承認申請書」、「利用計画書」、「食事申込書」の主要3点です。入館日1か月前を過ぎますと、ご希望に沿えないこと(使用場所・時間など)が多くなりますので、ご注意ください。

なお、すべての申請書類の提出締切は、入館日2週間前です。締め切りの遵守をお願いいたします。

※ 8月中旬から9月中旬、1月中旬から2月中旬にご利用の学校団体については、それぞれ7月1日、12月1日が利用調整開始日のため、それまでにご提出ください。

※ 利用調整開始日を過ぎてからのご提出は、制約が多くなりますのでご注意ください。

※ 申請書類の記載事項は見込みの内容で結構ですので、提出締切に合わせて順次ご提出ください。この場合、正確な内容は後日にお知らせください。

② 提出方法

電子メール、ファックス及び郵便等により、山の家の「相談担当」あてにお送りください。

なお、申請書類の各様式はエクセルファイルで作成されています。事務効率化のため、できるだけ電子メール添付でご提出いただきますようお願いいたします。

<送り先>

【推奨】電子メール

※ごあいさつ文書送付時に相談担当からお伝えいたします。

ファックス:011-591-0394

郵便:〒005-0862 札幌市南区滝野 247 番地

(2) 利用調整・調整結果

① 利用調整

入館日の1か月前から、主要3点の申請書類提出済み団体の利用調整を開始します。

山の家では、ご利用の皆さまに教育効果の高い体験活動を実施していただくために、各団体のねらいや活動内容に見合う活動場所を配慮しながら割り当てさせていただきます。その際、同日他団体のご希望と場所や時間帯が重なる場合には、事前調整をさせていただきますので、利用計画書どおりに実施できない場合があることを予めご了承ください。

② 調整結果

ご提出いただいた申請書類をもとに相談担当が調整を行います。調整結果として下記資料を送付いたします。

資料名	概要
団体日程表	使用できる場所や時間を示した資料
食堂割当図	使用できる食堂の座席を示した資料
野外炊事場割当図	使用できるくわの実広場の場所や物品を示した資料 ※ 防災炊事、野外炊事、焚火でおやつ実施団体に送付
冬用具割当表	使用できる歩くスキーやチューブの個数を示した資料 ※ 歩くスキー、チューブ、スノークラフト実施団体に送付

(3) 各種変更

変更時期及び方法は、下表のとおり区分により異なります。

	区 分			
	食 事		クラフト	その他
	種類	数量		
予約～申請書類提出前	大幅な時間・人数・内容変更がある場合はご連絡ください			
申請書類提出～ 入館日 2 週間前	関係書類を再提出して変更可 ※口頭連絡不可			
入館日 2 週間前～ 入館日前日正午	変更不可		クラフト	口頭連絡で変更可
入館日前日正午～ 入館日午前 9 時 00 分				
入館日午前 9 時 00 分～ 入館後	変更不可			

(4) 下見

体験活動を安全に実施していただくため、入館前に必ず下見を実施してください。

	個別下見 (全利用団体対象)	合同下見会 (宿泊学習実施学校団体対象)
日時	施設管理上の支障がない限り毎日可能です(休館日を除く)。ただし、国営公園の営業時間内にご入園いただくことが条件です。	山の家ホームページ 「学校団体専用ページ」参照
申込	午前9時00分から午後5時00分の間に、お電話でご連絡ください。	
料金	5人以内、車両1台以内であれば、入園料、駐車料金は無料です。6人目以降の入園料(グリーンシーズンのみ)、2台目以降の駐車料金については、各団体のご負担となりますのでご了承ください。	

(5) 入館・退館

入館時間は、日帰り・宿泊団体ともに、午前10時00分以降となります。

また、到着時に入館手続きを行います。手続き担当者は、入館後に事務室へお立ち寄りください。

① 入館手続き

- 活動開始前に、利用にあたっての打合せと精算をエントランスホールで行います。
- 宿泊室の鍵をお渡しいたします。

② 出会いの集い

詳細は、山の家ホームページのプログラムをご覧ください。

③ 入室

- 宿泊室の入室可能時間は入館日正午からです。入室前は事前に指定する荷物置き場をご使用ください。

④ 靴の履き替え～体験活動

- 利用団体入口から入館いただき、手指消毒の後、ホワイエで靴をお履き替えください。
また、ご使用いただく靴箱は、宿泊室番号に対応しています。
なお、上履きが必要ですので、各自ご持参ください。
- 靴を履き替えた後は、団体日程表に基づき、活動場所へご移動ください。

⑤ 退室

- 午前9時00分までに宿泊室の完全退室をお願いいたします。
- 日帰りを追加の団体は午前9時00分以降に活動する場所へ各自の荷物をご移動ください。

⑥ 退館手続き

- ご利用場所の復元をお願いいたします。
- 貸出物品（宿泊室の鍵及び無線機等）をご返却ください。
- 利用アンケートにご協力願います。

⑦ 別れの集い

詳細は、山の家ホームページのプログラムをご覧ください。

⑧ 靴の履き替え～退館

- 最終退館者は、職員にお声がけください。
- 午前 9 時 30 分までにご退館ください。

5 車両

山の家の利用者が運転する車両、又は利用者及び荷物を搬送する一切の車両は、「車両動向報告書」により事前に申請いただく必要があります。

なお、事前申請のない車両については、入園料のほかに駐車料金が別途必要となる場合があります。

以下、留意点をご確認ください。

- 車両通行兼駐車（停車）許可証をお受け取りいただけるのは、車両動向報告書において事前申請がお済みになった車両のみです。
- 山の家指定駐車場は、山の家・南駐車場の 2 か所です。
- 大型バスの乗降は、歩行者の安全確保のために、原則として南駐車場になります。歩行困難な方がいらっしゃる場合は、事前にお申し出ください。
- 山の家のご利用者以外の方が運転する車両が、30 分間を超過してご滞在する場合、運転者又は関係団体から駐車料金をお支払いいただきます。
- 溪流口から通じる東口駐車場は、土～日・祝日において交通渋滞、冬季シーズンは雪の堆積場となるため、大型バスの乗降ができません。中央口駐車場での乗降にご協力ください。

6 持ち物

(1) 利用時に必要な携行品

個人	団体
上靴	体験活動に必要な消耗品 (炊事、キャンプファイヤー物品等)
手拭き(ハンカチ、タオル等)	救急用品
袋(ゴミの持ち帰り用等)	利用者名簿(緊急連絡先)
その他必要なもの (衣類、常備薬等)	

※ 盗難防止のため、貴重品は引率者控室の金庫または宿泊棟のコインロッカーをご利用ください。

※ ヘアドライヤーは男子浴室、女子浴室ともに1台ずつ設置しております。必要に応じてご持参ください。

※ 必要に応じてマスクをご持参ください。

(2) 携行品の制限

青少年の健全育成及び施設・設備の安全管理上、活動及び携行品等に限りがありますので、これに基づいてご利用ください。

事項	制限内容
タバコ	不可 ※山の家敷地内は全面禁煙となっております。
酒類	宿泊棟不可。時間と場所を指定させていただきます。
バーナー・コンロ	不可
花火	利用を希望される際は、事前にお問い合わせください。
ボール	
バット	
持込食	注文食(食堂食、炊事食等)との併用はできません。

7 ゴミの処理

山の家で過ごす全員が、ゴミ削減行動の主体です。山の家におけるゴミ削減計画をふまえて、主体的行動に努めましょう。山の家で発生したゴミは、次のとおりに片付けてください。

ゴミの種類		ゴミの処理方法	
各自(各団体)が持ち込んだものから発生したゴミ		持ち帰り	
宿泊室 清掃時のゴミ		各棟のゴミ箱へ	
山の家から	購入した	自動販売機関係のゴミ (アイスクリームと飲料)	紙とカン・ビン・ペットボトルの2種に分別して 専用ゴミ箱へ
		売店関係のゴミ	館内のゴミ箱へ
	提供された	飲料の容器	同時配付のゴミ袋に入れて食堂へ
		携帯食の容器	
		クラフト材料のゴミ	クラフト会場のゴミ箱へ
		キャンプファイヤーのゴミ	各広場内の灰捨てドラム缶へ
		野外炊事のゴミ	半地下炊事場のゴミ箱へ

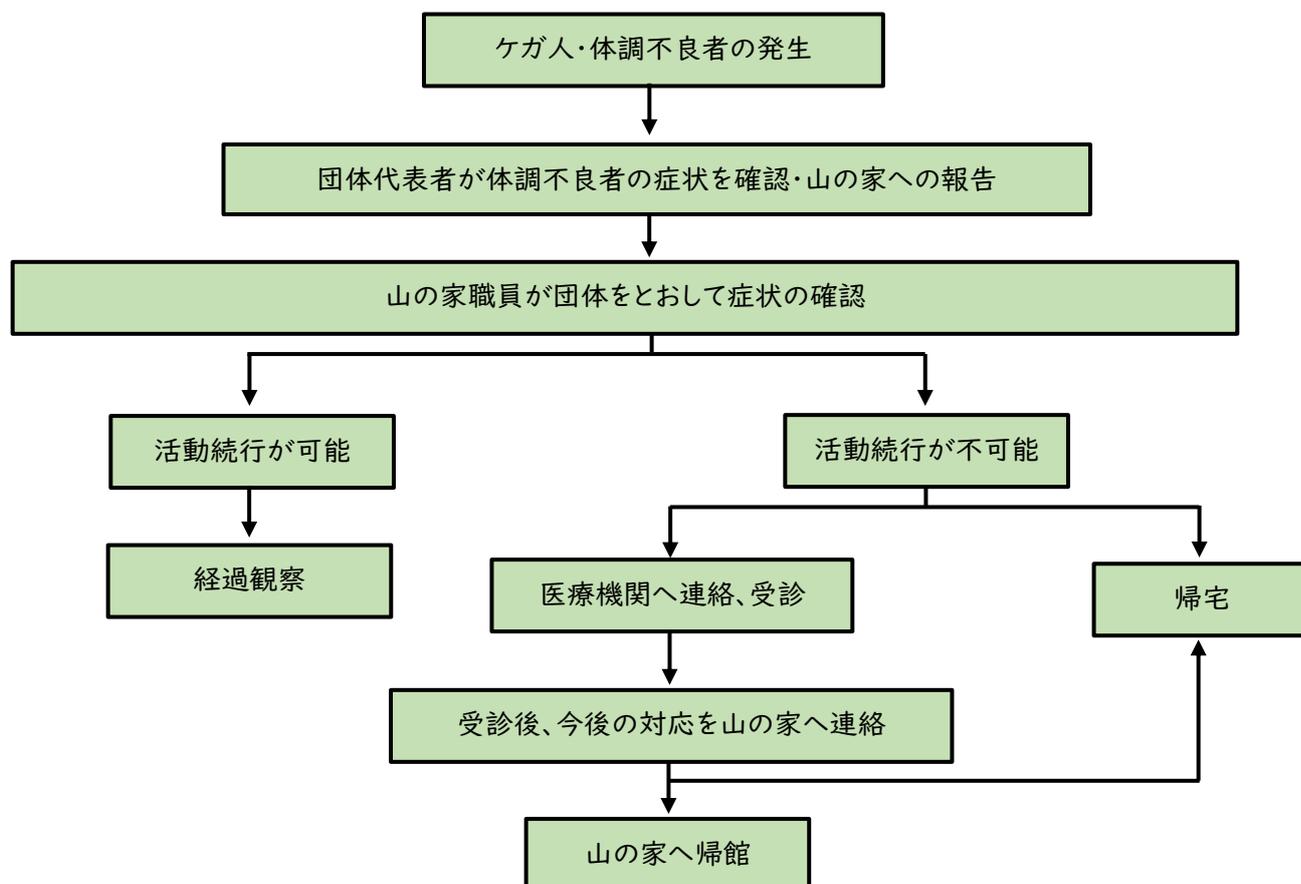
※ 各自(各団体)が持ち込んだゴミの廃棄を希望する場合、山の家で販売しているゴミ袋(300円)をご購入ください。

8 緊急時の対応

(1) ケガや病気の場合

① 連絡方法

緊急時は、以下のフローに沿ってご対応ください。



※ 保健室は基本的に利用できません。宿泊室または指定された場所での静養をお願いします。

※ AED は、事務室及び宿泊棟（リネンコーナー横）に備えています。

※ 病院への搬送には、救急車又はタクシーをご利用ください。山の家職員による搬送はいたしかねます。

※ 非常時の連絡手段として公衆電話をご利用ください。

※ 嘔吐があった場合は、速やかにご連絡ください。

② 近隣のタクシー会社・医療機関

以下は、あくまでも近隣会社・医療機関であり、特別に斡旋しているものではありません。

【タクシー会社】

会社名	住所	電話番号	距離(km)
寿ハイヤー	南区川沿5条2丁目2-1	011-761-6000	14
興亜第一交通	南区川沿14条1丁目1-17	011-578-3739	13

【医療機関(日中)】 ※ 山の家からの移動時間は、いずれも20~40分間程度を要します。

機関名(科)	住所	電話番号	距離(km)
札幌真駒内病院 (外科、消化器内科等)	南区真駒内緑町1丁目2-1	011-583-2000	14
札幌南病院	南区常盤三条1-6-1	011-591-1200	9
いいおか整形外科 (整形外科)	南区石山東1-4-25	011-591-1155	11
かしわぎ皮ふ科クリニック (皮膚科)	南区石山一条6-1-18	011-591-5335	13
岸皮膚科医院 (皮膚科)	南区真駒内緑町1-4-8	011-582-1241	14
石山眼科 (眼科)	南区石山一条6-1-18	011-593-8277	13
真駒内みどり眼科 (眼科)	南区真駒内緑町1-4-14	011-584-0101	14
坂本耳鼻咽喉科医院 (耳鼻咽喉科)	南区真駒内上町5-4-6	011-583-8387	15
真駒内耳鼻咽喉科クリニック (耳鼻咽喉科)	南区真駒内幸町2-1-12	011-581-3387	14
芸術の森歯科 (歯科)	南区常盤五条2-99-22	011-592-5959	8
ときわプロケア歯科クリニック (歯科)	南区常盤三条1-52-10	011-591-1044	8

【医療機関(夜間)】 ※ 山の家からの移動時間は、いずれも40~60分間程度を要します。

機関名(科)	住所	電話番号	距離(km)
札幌医師会夜間急病センター	中央区大通西19丁目	011-641-4316	22
札幌市歯科医師会口腔医療センター	中央区南7条西10丁目	011-512-9497	21

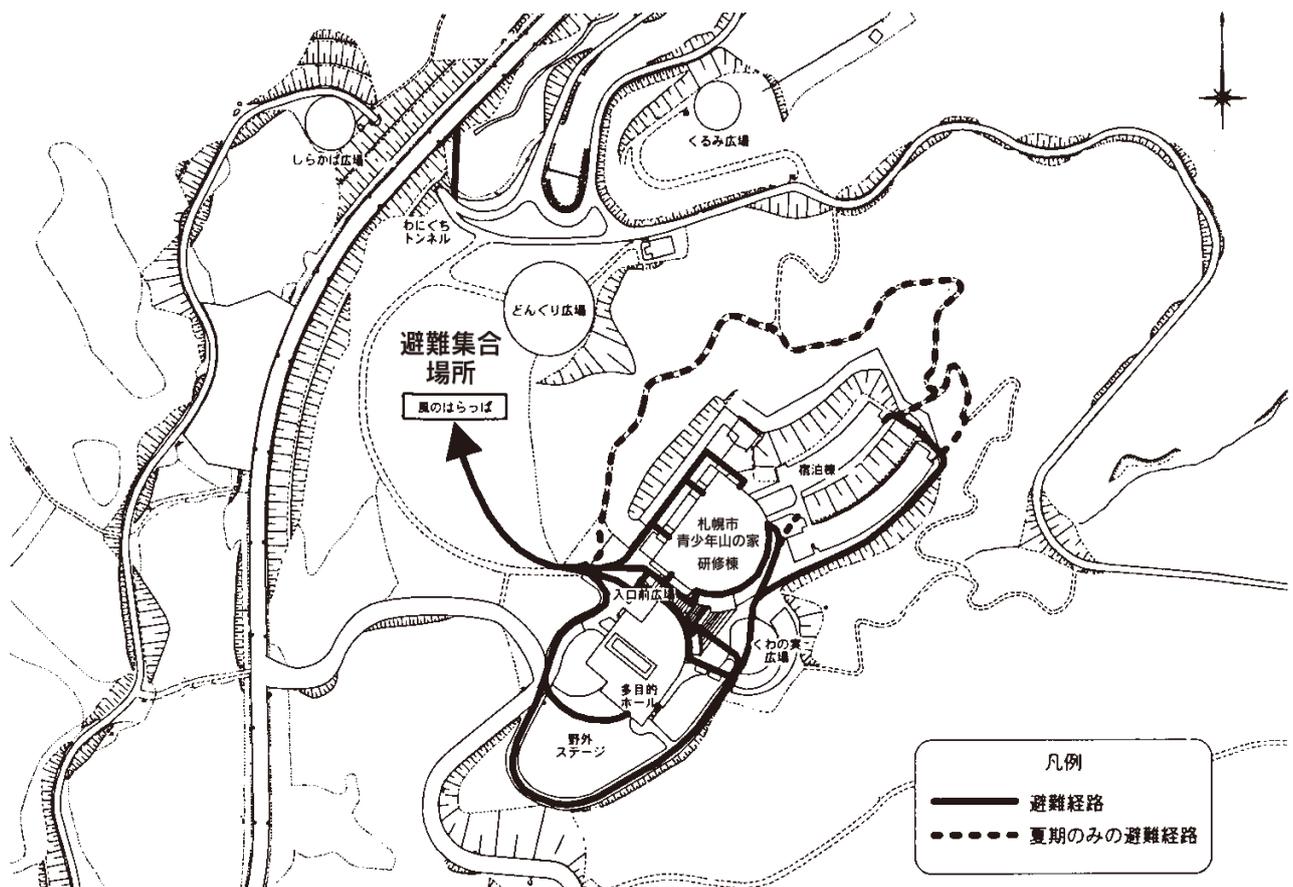
(2) 災害時の対応

① 連絡方法

災害時には、緊急放送により避難の指示をいたします。館外活動中における緊急時の連絡手段として山の家の無線機を貸し出しいたします。

② 避難経路図

避難集合場所の「風のはらっぱ」まで、避難誘導に従ってお進みください。



※ 入館後、事前に非常口や避難経路及び消火器の位置をご確認ください。

Ⅲ 経費

Ⅰ 料金

(1) 施設使用料及び入園料(令和5年度より変更)

区分		料金						
		宿泊(1人1泊2日分)				日帰り(1人1日分)		
		施設使用料	シーツ・枕カバー洗濯代 ※3	入園料 ※1		施設使用料	入園料 ※1	
				一般 ※2	団体 ※2		一般 ※2	団体 ※2
小学生未満	0~3歳	0	300	0	0	0	0	0
	4~6歳	330	300	0	0	110	0	0
小学生		330	300	0	0	110	0	0
中学生		330	300	0	0	110	0	0
4歳~中学生の 引率割引適用者 ※4	18~64歳	330	300	450	290	110	450	290
	65歳~	330	300	210	210	110	210	210
高校生		710	300	450	290	240	450	290
高校生の引率 割引適用者 ※4	18~64歳	710	300	450	290	240	450	290
	65歳~	710	300	210	210	240	210	210
その他 ※5	18~64歳	1,100	300	450	290	350	450	290
	65歳~	1,100	300	210	210	350	210	210
減免 ※6	手帳所持者及び介添者 ※7	0	300	0	0	0	0	0
	特別支援学校・学級 在籍児童生徒 ※8	0	300	0	0	0	0	0
	児童福祉施設(保育所を除く) 入所・通園児童 ※9	0	300	0	0	0	0	0
	準要保護児童生徒 ※10	0	300	0	0	0	0	0
補助的指導者 ※11								

※1 入園料

山の家は、国営滝野すずらん丘陵公園内にあるため、公園入園料が必要です。

なお、グリーンシーズン(4月20日~11月10日)以外は、無料です。

※ 2日続けて日帰りで利用する場合、2泊3日以上宿泊する場合は、2日間通し券(一般 500円、団体 350円、シルバー 250円)が適用されます。

※2 一般、団体の区分

この場合の「一般」「団体」とは、小学生以上が19人以下の構成を一般料金、同じく20人以上の構成を団体料金として、それぞれ扱います。

※3 シーツ・枕カバー洗濯代

山の家の寝袋を使う際はお支払いいただきます。連泊時はシーツ交換が可能です(有料)。

※4 引率割引適用者について

引率者割引を適用される団体は、利用者の過半数が幼児(4歳以上)及び小・中・高校生で構成される団体です(家族・親族などで構成される団体を除く)。

なお、引率者割引を適用される人は、幼児(4歳以上)及び小・中・高校生の人数の2割に相当する人数を上限とし、1人未満の端数は切り捨てになります。また、幼児(4歳以上)及び小・中・高校生を併せて引率する際、高校生が3割以上含まれる場合は、高校生の引率割引適用になります。

※5 その他について

その他とは、次の掲げる人になります。

- 幼児・児童・生徒と同一行動をお取りにならない成人の利用者
- 営利を目的とした付添者やカメラマンなど、団体から要請された成人の利用者
- 利用者の過半数が成人の団体における成人の利用者

※6 減免について

対象者がいる場合は、使用料減免申請書の提出が必要になります。

※7 手帳所持者及び介添者について

手帳所持者とは、身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳を所持している人です。

また、介添者は、各手帳所持者1人に対して1人までが認められます。

手帳所持者及び介添者ともに、入園料及び施設使用料が無料になります。

※8 特別支援学校・学級在籍児童生徒について

特別支援学校及び特別支援学級に在籍する児童生徒が、「学校団体」として利用する場合、施設使用料が無料になります。

※9 児童福祉施設(保育所を除く)入所・通園児童について

児童福祉法に規定する児童福祉施設(保育所を除く)に入所又は通園している児童が、当該施設の職員等により引率されて利用する場合、施設使用料が無料になります。

※10 準要保護児童生徒について

準要保護対象者が、学校団体として利用する場合にのみ、施設使用料が無料になります。

※11 補助的指導者について

補助的指導者とは、学校団体・児童福祉施設が利用する際、日帰りで短時間の補助的な指導にあたる当該団体の職員であり、補助的指導者使用申込書の提出が必要になります。

(2) 駐車料

区分		料金(1台あたり)	
		停車(30分以内) ※5	駐車(30分以上)
特別措置適用 ※1	山の家利用者の車両 ※2 (山の家利用者とは利用者名簿に氏名の記載がある方です)	0	0
	下見の車両 ※3 (1団体1台まで)	0	0
	補助的指導者の車両 ※4 (1団体4台まで)	0	0
通常(適用外)	普通車	0	420
	マイクロバス	0	420
	大型車	0	1,250

※1 特別措置適用

国営滝野すずらん丘陵公園内に駐車する車両は、基本的に有料です。ただし、次の※2～4に該当する場合は、特別に無料(山の家が実費負担)となります。

※2 山の家利用者の車両

指定駐車場(山の家・南)以外は、山の家利用者であっても公園料金所にて駐車料金のお支払いが必要です。ご注意ください。

※3 下見の車両について(令和5年度より変更)

1団体あたり1台まで無料です。2台目以降については、超過分の駐車料が団体のご負担となります。

※4 補助的指導者(学校団体のみ)の車両について

1団体あたり4台まで無料です。5台目以降については、超過分の駐車料が団体のご負担となります。

※5 停車(30分間以内)について

山の家のご利用者(利用者名簿に記載がある)以外の方が運転なさる車両が、送迎及び荷物搬送等の目的で30分間以内の場合は無料となります。ただし、時間を超過した場合は運転者又は関係団体から駐車料金をお支払いいただきますのでご注意ください。

(3) 食費

食事の種類には、食堂食、携帯食、飲料及び炊事食があります。これらは、それぞれ5食以上からの提供になります。

① 食堂食(令和5年度より料金改定)

区分	料金(1人あたり)			
	朝食	昼食	夕食	合計
小学生未満	630	640	750	2020
小学生	730	750	880	2360
中学生以上	780	800	920	2500

② 携帯食(令和5年度より料金改定)

メニュー	料金(1人あたり)
おにぎり(塩)	300
携帯弁当(塩おにぎり)	500
アレルギー対応携帯弁当(塩おにぎり)	500

③ 飲料

メニュー	内容		料金(1人あたり)
麦茶	紙パック(200ml)	健康ミネラル麦茶(伊藤園)	100
オレンジジュース	紙パック(250ml)	オレンジ100%ジュース(キリン)	
アップルジュース		アップル100%ジュース(キリン)	
麦茶	ペットボトル(500ml)	さわやか香ばし麦茶(キリン)	150
スポーツドリンク		天然水(キリン)	
ミネラルウォーター	ペットボトル(555ml)	ラブズ スポーツ(キリン)	

④ 炊事食(令和5年度より料金改定)

メニュー	実施期間	料金(1人あたり)
防災炊事(米、レトルトカレー、炊飯用袋、スプーン)	通年	600
焚火でおやつセット(マシュマロ、麦茶スティック、紙コップ、竹串)		100
カレーライス(材料)	5/1~11/10まで	700
肉野菜炒め(材料)・塩おにぎり2個付き		700
ジンギスカン(材料)		900
炊き出し(カレーライスを注文した団体のみ)		100

⑤ プログラム体験料金(令和5年度より料金改定)

メニュー	料金(1人あたり)
炊事薪割(カレーライス)	130
炊事薪割(防災炊事・ジングスカン・肉野菜炒め・焚火でおやつ)	80
丸太から薪づくり	100
マイ切り式火おこし	200
プログラム指導 ※1	100~

※1 プログラム指導

山の家職員にプログラムの企画・指導を依頼した場合に発生します。事前にご相談ください。

(4) その他(令和5年度より料金改定)

その他		料金(1人あたり)
クラフト	軟石クラフト	300
	マイ箸	400
	木のマグネット	250
	風車	100
滝野のいきものさがし図鑑 ※2		250

その他	料金
キャンプファイヤーセット ※3	3,600

※2 滝野のいきものさがし図鑑

ハイキング、スノーシューなどゆっくり自然を観察するときや館内オリエンテーリングで活用できます。道端に生えている植物から北海道になじみの深い様々な生き物を掲載しています。

※3 キャンプファイヤーセット

セット内容は井桁薪6本、束薪3束、灯油です。トーチ棒はセットに含まれていませんので、必要な本数を団体でご用意、またはご購入下さい。

2 支払方法・支払先

区分	支払方法	支払先
入園料	現金	山の家 ※ 山の家が仲介して 公園へ支払います。
施設使用料・食費 その他料金	現金または振込 ※1	山の家
駐車料	現金	各公園入口料金所

※1 振込

- 振込は、指定口座（北海道銀行）振込のみです。
- 利用日から1か月以内にお振込みをお願いいたします。
- 振込時の手数料は、団体のご負担となりますのでご了承ください。
- 振込を選択された場合、現金払いへの変更はできません。
- 振込を選択された場合、領収書の発行はしておりません。金融機関への振込依頼書をもって領収書に代えさせていただきます。

▼ 注意 ▼

- 精算手続き終了後の変更・返金は、一切できませんので予めご了承ください。

IV 食事

I 山の家の食事とは

(1) 食事の提供

山の家が提供する食事は、施設利用者が対象となります。

食事の種類には、食堂食、携帯食、飲料及び炊事食があります。詳細は山の家ホームページの食事をご確認ください。

(2) 営業時間

【朝食】午前6時45分～午前8時45分

【昼食】午前11時30分～午後1時30分

【夕食】午後5時00分～午後7時00分

▼注意▼

- それぞれ5食以上から提供可
- 食事をなさる場合は、食費のほかに施設使用料及び入園料(グリーンシーズンのみ)が必要です。

2 食物アレルギー対応(令和5年度より変更)

令和5年度より、通常食における7大アレルゲン(小麦・乳・卵・えび・落花生・かに・そば)の提供はありません。7大アレルゲン以外のアレルギー成分が含まれるものについては、団体の判断で自己除去をお願いします。なお、携帯弁当のみ7大アレルゲンが含まれますので、該当する方は「アレルギー対応弁当」を選択してください。

詳細は山の家ホームページの食事をご確認ください。

▼注意▼

- 使用する調理器具及び食器類は、食物アレルギーによって使い分けしていません。
- 携帯食の製造ラインにおいては、そば、落花生及びかにが含まれる製品を生産しています。
- 食物アレルギーがある場合は持込食での対応が可能です。事前にご相談ください。なお、その際、食堂から提供するメニューとの食べ合わせは一切できません。

3 食事のきまり

(1) 食堂食(令和5年度より変更)

事前に確認	<ul style="list-style-type: none">● 利用者自身の盛り付けによるセルフサービス方式での提供とします。バイキングではなく、盛り付ける量が決められていますので、あらかじめご了承ください。● 総食数が20食に満たない場合は個別食での提供です。食堂スタッフが事前に配膳いたします。
当日	<ul style="list-style-type: none">● 団体日程表及び食堂割当図に基づき、決められた時間・場所で食事をしてください。
片付け	<ul style="list-style-type: none">● 各自、掲示に従って食堂カウンターの指定の位置へご返却ください。● 食事後はテーブルの消毒作業を実施してください。消毒液、ふきんはこちらで準備いたします。

▼注意▼

- 食堂をご利用になる場合は、許可の無い飲食物、コップや水筒等の物品のお持ち込みができません。
- 食堂食と持込食の食べ合わせは一切できません。

(2) 携帯食

事前に確認	<ul style="list-style-type: none">● 夕食用としては、ご注文いただけません。
当日	<ul style="list-style-type: none">● 各団体引率者は、指定の時刻に食堂カウンターから携帯食を段ボールごとお受け取りください。● 食物アレルギー対象者がいる場合は、食堂職員からの説明後、携帯食をお受け取りください。● 食品衛生管理の事情により、午前7時30分から午後2時00分までに召し上がってください。
片付け	<ul style="list-style-type: none">● 携帯食のゴミは、P16の表に基づいて処分をお願いいたします。

(3) 飲料

事前に確認	● 使用原材料・成分はご案内できますが、食物アレルギー対応はできません。
当日	● 各団体引率者は、指定の時刻に食堂カウンターから飲料を段ボールごとお受け取りください。
片付け	● 携帯食のゴミは、P16の表に基づいて処分をお願いいたします。

(4) 炊事食

事前に確認	詳細は山の家ホームページのプログラムをご確認ください。
当日	
片付け	

▼注意▼

- 持込食材による調理及び食事はできません。

4 食事内容・食数の変更

内容	変更・注文の最終期限
食事メニュー	原則入館日の2週間前
食数	原則入館日の前日正午

V 宿泊・入浴

I 宿泊

(1) 宿泊棟の利用

- 宿泊棟は、A棟 1・2階が宿泊室各 6室、B棟 1・2階が宿泊室各 4室で構成されています。
- 利用団体への貸出は、宿泊棟ごとになります。

(2) 入退室時刻

【入室時刻】 入館日正午以降

【退室時刻】 午前 9 時 00 分以前

※ 利用団体が退室後、清掃・消毒、施設設備の点検及び補修等を行います。

(3) 清掃

- やさしさのリレーカードに基づき、整理整頓されているか確認をお願いいたします。

※ 詳細は、山の家ホームページのプログラムをご確認ください。

(4) 暖房の使用

- 点火・消火は、事務室で一括操作しています(ミーティングルーム B を除く)。各部屋における点火・消火は、エラーの原因となりますので、直接の操作はご遠慮ください。
- 温度調節は、引率者にお任せします。
なお、温度調節をなさった場合は、ご退館までに初期設温度(20℃)にお戻しください。
- ストープに振動を与えたり、送風口をふさいだりすると、安全装置作動によりストーブが停止します。再稼働するまでには 30 分間以上の時間を要します。
- 換気の際は、廊下側の出入口及びロフトの小窓をお開けください。

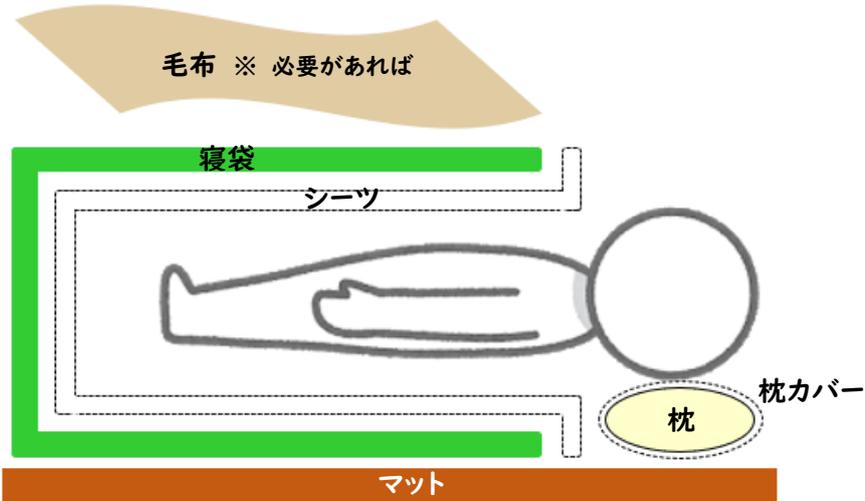
※ バルコニー側の窓を開けると排気が室内に流れ込みますので開けないでください。

(5) 宿泊棟の利用上の留意点

- 寝間着、タオル及び歯磨きセット等の洗顔・入浴道具はご用意しておりません。各自ご準備をお願いいたします。
- 宿泊室でヘアドライヤーをご利用される場合、専用コンセントをご利用いただき、1室につき1台のみでご利用ください。なお宿泊室にはヘアドライヤーは設置しておりません。

2 寝具

(1) 寝具準備・片付け方法

<p>寝具準備</p>	<p>下の図のように準備をしてください。</p>  <p>※ 消毒液を宿泊室に設置しておりますので、必要に応じて寝具に適量かけてから、ご使用ください。</p>		
<p>片付け方法</p>	<p>【寝袋・毛布】 ハンガーにかけて、乾燥させてください。</p>	<p>【マット】 重ねて部屋の隅に置いてください。</p>	<p>【枕】 すのこの上に置き、乾燥させてください。</p>

(2) リネン配布・回収方法

<p>配布</p>	<p>シーツ及び枕カバー（各 1 枚）は午後 4 時 00 分以降に各宿泊棟のリネンコーナーから運んでください。</p>
<p>回収</p>	<p>リネンの回収は退館日の朝とし、受け渡し時にリネンが入っていた袋（回収袋）に入れ、リネンコーナーへ運んでください。 ※連泊の方は、ご希望によりシーツ交換ができます（有料）。</p>

(3) 寝具の利用上の留意点

- 寝具上でのお食事はご遠慮ください。
- チャックが破損している寝袋や鼻血等で汚れたリネンは、ポリ袋にまとめ、事務室へお持ちください。

3 入浴

(1) 浴室・脱衣所の利用

- 浴室・脱衣所は男女各 1 室あり、一度に 20 人程度のご使用が可能です。
- ボディーソープやリンスインシャンプーは、浴室に備えています。
 - ※ タオル、歯磨きセット等の洗顔・入浴用具は備えていません。
 - ※ ドライヤーの数に限りがありますので、持ち込みを推奨します。

(2) 利用時間

	時間帯	備考
通常入浴	午後 4 時 00 分 ～午後 9 時 30 分	※浴室内シャワーは、午後 1 時 00 分から使用可能です。
特別入浴	午後 9 時 30 分 ～午後 10 時 00 分	※要配慮者や団体引率者等は、この時間帯をご利用ください。

※ 点検のため午後 10 時 00 分には完全施錠します。

(3) 浴室の利用上の留意点

- 引率者は、浴室利用のマナーを指導するとともに、忘れ物の最終判断にご協力ください。
- 男女比及び利用人数によっては、弾力的な運用（両浴室同時の同性利用または 1 浴室のみの開放）をさせていただきます場合があります。
 - ※ 利用総人数が 29 人以下の場合は、原則として 1 浴室のみの開放となります。

(4) シャワールームの利用

- シャワールームは 1 人用が 1 室あります。団体間で譲り合いの上ご利用ください。
- シャワールーム前に設置しているホワイトボードに使用時間を記入し、予約をしてください。

VI 体験活動の計画

I プログラム

プログラムとは、山の家における全日程を指します。プログラムは、いくつかの体験活動によって構成されます。1泊2日利用の一般的なプログラム例を下図に示しますので、参考にご覧ください。

プログラム例(1泊2日利用)

						【一日目】	出会いの集い	準備	昼食	ハイキング	夕食	キャンプファイヤー	入浴	振り返り	準備	就寝
【二日目】	起床	準備	朝の集い	朝食	清掃	別れの集い										

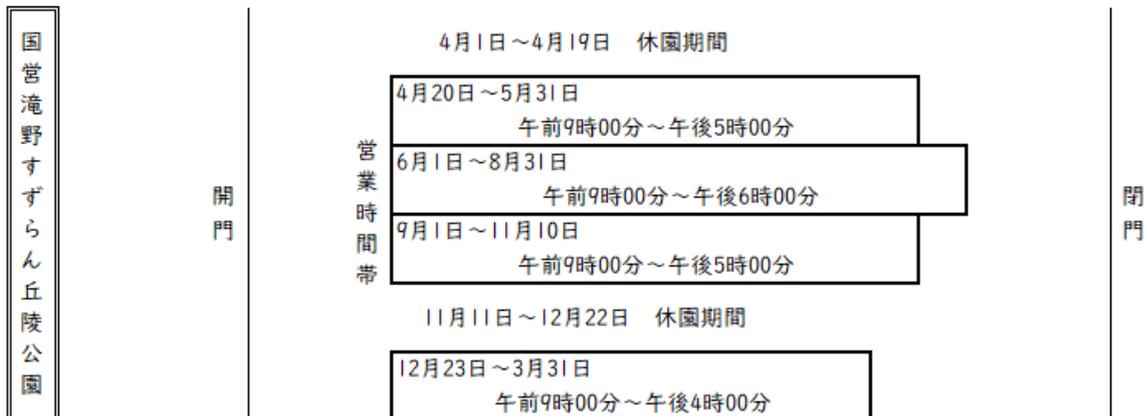
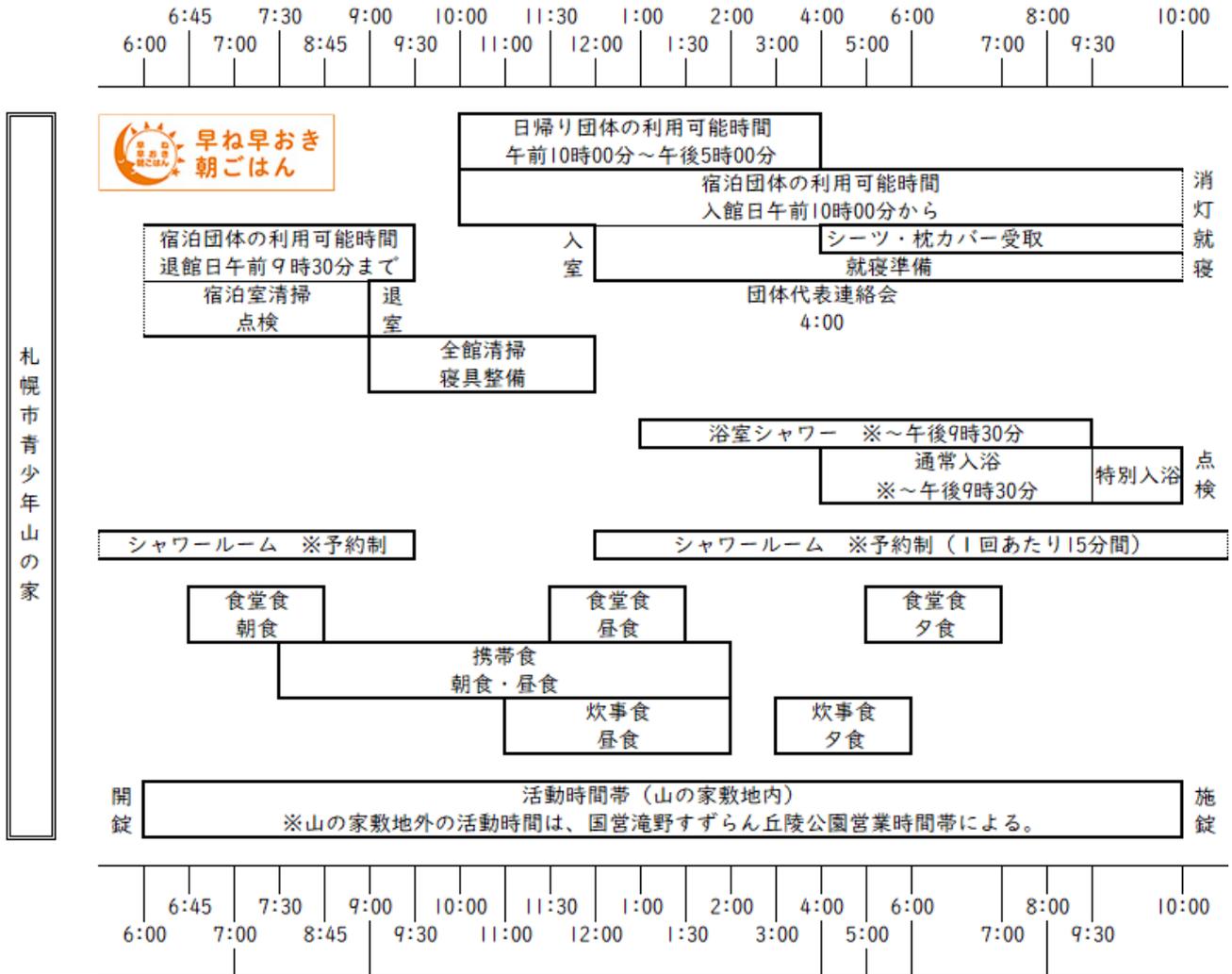
プログラムの作成・実施にあたっては、次のことにご配慮くださるようお願いいたします。

- 振り返りを言語化することにより、深い学びにつなげる。
- みんなが参画することにより、対話的な学びを豊かにする。
- 興味から出発することにより、主体的な学びを引き出す。
- 睡眠時間を確保することにより、創造的な活動を生み出す。
- 下見・相談を行うことにより、心身の安心安全を支える。

2 標準生活時間

山の家では、青少年教育施設である性格上、標準生活時間を設けています。利用計画書は、この標準生活時間に基づいてご作成をお願いいたします。

なお、青少年の健やかな成長を期して、基本的な生活習慣を育成し、生活リズムの向上を図るための取組として、「早寝早起き朝ごはん」運動を推進しています。午後10時00分の消灯時刻には、全利用者(引率者を含む)にご就寝くださるようお願いいたします。



3 計画の進め方

(1) 体験活動の区分

生活体験	学校、サークルや家族などの仲間で、食事、入浴や清掃などを楽しむ日常体験
自然体験	国営滝野すずらん丘陵公園の中で、自然観察や森林浴などを楽しむ非日常体験

(2) 体験活動の実施形態

セルフ	ご利用団体が、独自で行う活動
職員指導依頼	職員がプログラムの企画から当日の運営まで終始支援する活動 (職員指導料有料 ※詳細はP24をご確認ください)

(3) 希望提出～入館日の流れ

入館日1か月前まで	希望(内容、場所及び職員指導依頼等)を、利用計画書により提出 ※この後に利用計画書の提出及び変更がなされた場合は、ご希望のお受け入れが難しくなります。
入館日1か月前	利用調整開始 ※同日利用団体同士のご希望が重なった場合は、利用調整をさせていただきます。
入館日3週間前	利用調整結果の受信 ※入館日までの間、他団体の計画に支障が及ばない範囲で、ご希望の変更を承ります。
入館日～退館日	体験活動の実施 ※利用調整結果に基づき、体験活動を進行してください。

4 体験活動一覧

詳細は山の家ホームページのプログラムをご確認ください。

区分	No.	体験活動名	季節			場所		形態
			通年	春 秋	冬	屋外	屋内	
共通	1	振り返り	●			●	●	●
生活 体験	1	出会いの集い	●			●	●	●
	2	別れの集い	●			●	●	●
	3	食事（食堂）	●				●	●
	4	入浴	●				●	●
	5	就寝準備・片付け	●				●	●
	6	朝の集い	●			●	●	●
	7	清掃	●				●	●
	8	野外炊事		●		●		●
	9	防災炊事	●			●	●	●
	10	焚火でおやつ	●			●		●
	11	マイ切り式火おこし	●			●	●	●
自然 体験	1	キャンプファイヤー	●			●	●	●
	2	館内ウォークラリー	●				●	●
	3	館内滝野いきもの探しオリエンテーリング	●				●	●
	4	館内きのたんオリエンテーリング	●				●	●
	5	クラフト（軟石・マイ箸・木のマグネット・風車）	●				●	●
	6	ハイキング		●		●		●
	7	ナイトハイク		●		●		●
	8	星空観察	●			●	●	●
	9	歩くスキー			●	●		●
	10	スノーシュー			●	●		●
	11	スノークラフト			●	●		●
	12	チューブすべり			●	●		●
	13	音さがしマップ	●			●		●
	14	葉っぱシルエットさがし		●		●		●
	15	葉っぱデータ		●		●	●	●
	16	滝野ビンゴ	●			●		●
	17	樹木オリエンテーリング		●		●		●
	18	滝野バードウォッチング		●		●		●
	19	森の設計図	●				●	●
	20	森の色あわせ		●		●		●
	21	サンセットウォッチ	●			●		●
	22	滝野の森オリエンテーリング		●		●		●

Ⅶ 施設仕様

Ⅰ 屋内

(1) 多目的ホール棟

① 多目的ホール



施設名	多目的ホール
広さ・収容人数	240人程度、約 25m×約 25m
できること・用途	屋内キャンプファイヤー、炊事、集会、研修、休憩、荷物置き場、球技、放送 ※人工芝仕様、競技用ライン施工なし
場所付属品 貸出物品	吊下げ式スクリーン 2.30m×2.85m、スポットライト、吸煙ダクト ※貸出物品は ④器具庫 の場所付属品・貸出物品 を参照

② 小ホール



施設名	小ホール
広さ・収容人数	-
できること・用途	通路、水補給、休憩
場所付属品 貸出物品	水飲み場、トイレ、靴箱、掃除用具箱

③ ホワイエ



施設名	ホワイエ
広さ・収容人数	約 5m×約 20m
できること・用途	集会、休憩、荷物置き、火起こし体験、滝野のいきものさがしオリエンテーリング、通路
場所付属品 貸出物品	靴箱、ベンチ、掃除用具箱

④ 器具庫



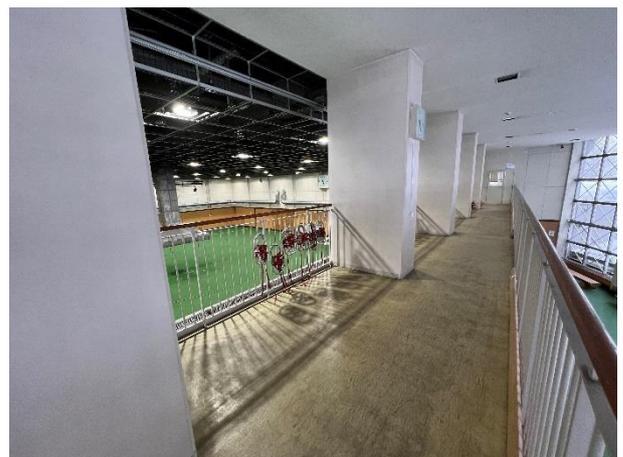
施設名	器具庫(多目的ホール内)
広さ・収容人数	-
できること・用途	用具保管場所
場所付属品 貸出物品	<p>屋内キャンプファイヤー用品(耐火シート、受け皿、薪、火ばさみ、スコップ) 掃除用具箱、バレーボール用品(支柱、ネット)、バドミントン用品(支柱、ネット)、 卓球用品(台)、得点板、コーン、長縄、ドッチビー、フラフープ、フリスビー、 自立式フェンス、玉入れ用品(赤かご、白かご、赤玉・白玉)、 五色綱引き、ボール(バレーボール、ソフトバレーボール、ドッジボール)</p> <p>※バドミントン及び卓球用品は、事務室に保管しています。 ※パイプいす及び可動ステージは、別の場所に保管していますので貸出を希望される場合は、お声がけください。</p>

⑤ 放送室



施設名	放送室(多目的ホール内)
広さ・収容人数	-
できること・用途	放送、多目的ホール照明・スポットライト点灯
場所付属品 貸出物品	放送設備(CD、AUX 使用可)、多目的ホール照明・スポットライトスイッチ ※放送設備のマイクは事務室で保管しておりますので、使用時にお声がけください。

⑥ ギャラリー



施設名	ギャラリー
広さ・収容人数	-
できること・用途	通路、用具保管
場所付属品 貸出物品	

⑦ 乾燥室



施設名	乾燥室(ギャラリー奥)
広さ・収容人数	-
できること・用途	用具保管、用具乾燥
場所付属品 貸出物品	歩くスキー用品(靴、ストック)、スノーシュー

⑧ 半地下炊事場



施設名	半地下炊事場
広さ・収容人数	-
できること・用途	野外炊事、水補給、冬季用具(歩くスキー、スノークラフト)保管場所
場所付属品 貸出物品	調理台 20、流し 40、手洗い石鹸、ホース、ゴミ箱、用具庫、滅菌庫、歩くスキー(板)、スノークラフト用具(バケツ、鉄スコップ、角剣、プラスチックコップ、シャベル、ポリタンク、コンテナ) ※冬季は水落としをするため水の使用できません。 ※歩くスキー・スノークラフト用具は、冬季のみ設置しています。

⑨ 用具庫

(写真準備中です。)

施設名	用具庫(半地下炊事場内)
広さ・収容人数	-
できること・用途	野外炊事用具保管
場所付属品 貸出物品	皿、どんぶり、スプーン、はし、コップ、まな板、包丁、皮むき、おたま、しゃもじ、ボウル、ざる、飯鍋、調理鍋、トング、鉄板、鉄板用へら、やかん、食用油(鉄板仕上げ用)、滅菌庫

(2) 研修棟

① エンレイソウ



施設名	エンレイソウ(大研修室兼食堂)
広さ・収容人数	床:約10m×約11m、48席
できること・用途	集会、研修、食事
場所付属品 貸出物品	長机、いす、移動ホワイトボード、黒板、延長コード、スクリーン、内線電話、掃除用具箱

② スズラン



施設名	スズラン(中研修室)
広さ・収容人数	床:約7m×約12m、50名程度
できること・用途	集会、研修 ※スズランとユキザサは、つなげて使用できます。
場所付属品 貸出物品	長机、いす、スクリーン、ホワイトボード、内線電話、掃除用具箱

③ ユキザサ



施設名	ユキザサ(小研修室)
広さ・収容人数	床:約 7m×約 9m、35 名程度
できること・用途	集会、研修 ※スズランとユキザサは、つなげて使用できます。
場所付属品 貸出物品	長机、いす、ピアノ(アップライト)、ホワイトボード、内線電話、掃除用具箱

④ カタクリ



施設名	カタクリ(研修室)
広さ・収容人数	床:約 7m×約 9m、35 名程度 ※靴を脱いでご使用ください
できること・用途	集会、研修
場所付属品 貸出物品	座卓、マット、視聴覚機器(DVD)、長机、いす、ホワイトボード、内線電話、掃除用具箱

⑤ クルマユリ



施設名	クルマユリ(工作室)
広さ・収容人数	床:約 7m×約 11m、35 人程度
できること・用途	集会、研修、クラフト
場所付属品 貸出物品	作業台 8、いす 48、各種クラフト用具・材料、ホワイトボード、内線電話、掃除用具箱

⑥ 正面玄関



施設名	正面玄関
広さ・収容人数	-
できること・用途	-
場所付属品 貸出物品	靴箱、ベンチ、車いす、車いすスロープ、貸出用傘、スリッパ

⑦ エントランスホール

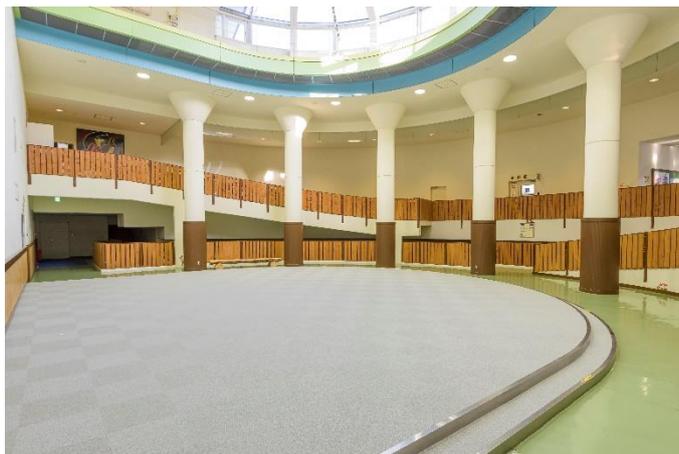


施設名	エントランスホール
広さ・収容人数	40人程度
できること・用途	入館手続き(打合せ、精算)、集会、休憩
場所付属品 貸出物品	自動販売機(飲料2、アイスクリーム1、軽食1)、公衆電話※1、テレビ、台車、Wi-Fi(ソフトバンクのみ使用可能)

※1 公衆電話

- 10円及び100円硬貨にてご利用いただけます。
- 緊急時は事務室までご連絡ください。

⑧ ふれあい広場



施設名	ふれあい広場
広さ・収容人数	床:約10m×約8m、50名程度 ※カーペット仕様のため、靴をお脱ぎください。
できること・用途	集会、休憩
場所付属品 貸出物品	ベンチ、多目的・オストメイト対応トイレ、手洗い場、トイレ、浴室、図書、玩具等

⑨ 事務室・受付



受付

施設名	事務室・受付・売店※1
広さ・収容人数	-
できること・用途	物品貸出
場所付属品 貸出物品	宿泊室鍵、無線機、プロジェクター、スクリーン(小)、ポータブルアンプ、CDプレイヤー、拡声器、懐中電灯、湯沸かしポット、各キャンプファイヤー場音響設備、ストップウォッチ、マイク、延長コード、卓球・バドミントン用具、双眼鏡、星座盤、野鳥図鑑、植物図鑑、熊よけ(鈴、スプレー)、ハチノック、公園マップ、山の家ゼッケン、ホワイトボードマーカー、AED等

※1 売店

- 利用可能時間:午前9時00分~午後9時00分
- 販売商品
歯ブラシセット、フェイスタオル、ふきん、ゴミ袋、軍手、食器用洗剤、クレンザー、食器用スポンジ
ステンレスたわし、軽食 等
- ご購入いただいたものは、ゴミ袋を除き、基本的にお持ち帰りをお願いします。

⑩ 食堂



<p>施設名</p>	<p>食堂</p> <p>営業時間</p> <p>【 朝食 】 午前 6 時 45 分 ~ 午前 8 時 45 分</p> <p>【 昼食 】 午前 11 時 30 分 ~ 午後 1 時 30 分</p> <p>【 夕食 】 午後 5 時 00 分 ~ 午後 7 時 00 分</p>
<p>広さ・収容人数</p>	<p>座席数 160 席、床:約 11m×約 12m</p>
<p>できること・用途</p>	<p>食事</p>
<p>場所付属品 貸出物品</p>	<p>机、いす、給食カウンター</p>

※ 詳細は IV 食事 をご確認ください。

⑩ 浴室



施設名	浴室・脱衣所
	利用可能時間 【シャワー】午後0時00分～午後9時30分 【入浴】午後4時00分～午後9時30分 【完全施錠】午後10時00分 ※ 午後9時30分～午後10時00分は要配慮が必要な方の入浴時間とします。
広さ・収容人数	20名程度、浴槽：約4m×約4m
できること・用途	シャワー、入浴、着替え
場所付属品 貸出物品	男女浴槽各1（約16㎡）、カラン21、脱衣棚（ふたなし）、コインロッカー※1、洗面台2、トイレ（洋1）、ボディーソープ、リンスインシャンプー、ドライヤー（男女各1）

※1 コインロッカー

- 鍵を紛失した場合は、弁償の対象とさせていただきます。
- 宿泊室をに引率者控室1・3・5に貴重品ロッカーがありますので、そちらもご活用ください。

※ 詳細は V 宿泊・入浴 をご確認ください。

⑫ シャワールーム



施設名	シャワールーム
広さ・収容人数	1名
できること・用途	シャワー ※ 24時間ご使用いただけます。 ※ シャワールーム前に設置しているホワイトボードに使用時間を記入し、予約をしてください。
場所付属品 貸出物品	シャワー、ボディソープ、リンスインシャンプー

⑬ リネンコーナー



施設名	リネンコーナー
広さ・収容人数	-
できること・用途	シーツ配布・回収 ※午後4時以降にお受け取りいただけます。使用後は、たんで袋に入れてください。
場所付属品 貸出物品	シーツ、枕カバー、回収袋、台車

(3) 宿泊棟

① 宿泊室

<通常>



7

施設名	通常宿泊室(101~106、201~206、301、304、401、404)
広さ・収容人数	ロフト式、12名程度
場所	A棟、B棟
できること・用途	宿泊、休憩
場所付属品 貸出物品	寝具(寝袋、枕、毛布、マット)、ハンガー、掃除用具、防災ヘルメット、非常用らんたん ハンガーラック、ゴミ箱、空気清浄機

② 宿泊室

<バリアフリー>



収納式寝台

施設名	バリアフリー宿泊室(302、303、402、403)
広さ・収容人数	ロフト式、12名程度
場所	B棟
できること・用途	宿泊、休憩 ※出入口段差なし
場所付属品 貸出物品	収納式寝台2、寝具(寝袋、枕、毛布、マット)、ハンガー、掃除用具、防災ヘルメット、 非常用らんたん、ハンガーラック、ゴミ箱、空気清浄機

③ 引率者控室



施設名	引率者控室(1~6)
広さ・収容人数	3名程度
場所	A棟、B棟1階
できること・用途	宿泊、休憩
場所付属品 貸出物品	寝具(寝袋、枕、毛布、マット)、ハンガー、テレビ、冷蔵庫、内線電話、非常用らんたん流し台(引率者控室1・2・5・6のみ)、金庫(引率者控室1・3・5のみ)、放送設備(引率者控室1・3・5のみ)、ゴミ箱、空気清浄機

④ ミーティングルーム <A1・A2>



施設名	ミーティングルーム A1・ミーティングルーム A2
広さ・収容人数	フローリング、床:約6m×約6m
場所	A棟
できること・用途	ミーティング、休憩
場所付属品 貸出物品	ホワイトボード(マーカーは事務室にて貸出)、座布団、長机、マット、ソファ、非常用らんたん、掃除用具箱、ゴミ箱、移動式パーティション

⑤ ミーティングルーム



施設名	ミーティングルーム B
広さ・収容人数	床:約 4m×約 7m
場所	B 棟 2 階
できること・用途	ミーティング、休憩
場所付属品 貸出物品	ホワイトボード(マーカーは事務室にて貸出)、衣類ロッカー、ハンガー、座布団 非常用らんたん、ゴミ箱、移動式パーティション

⑥ 廊下



コインロッカー



掃除用具箱

施設名	廊下
場所	A 棟、B 棟
できること・用途	-
場所付属品 貸出物品	掃除用具箱、コインロッカー(A棟B棟 2 階のみ)※1、

※1 コインロッカー

- 鍵をご紛失になった場合は、弁償の対象とさせていただきます。
- 引率者控室 1・3・5 に貴重品ロッカーがありますので、そちらもご活用ください。

⑦ 洗面所・トイレ
 <女子>



施設名	洗面所・トイレ(女)
広さ・収容人数	-
場所	A棟、B棟
できること・用途	トイレ、水補給、洗面、手洗い
場所付属品 貸出物品	A棟:蛇口7、洋式7 B棟:蛇口5、洋式5、バリアフリー1、 洗濯機(B棟2階のみ)※1

※1 洗濯機(B棟2階のみ)

- 利用可能時間:午前7時00分~午後9時30分
- 睡眠の妨げにならないよう、利用可能時間内ご使用ください。
- 洗剤、柔軟剤等は備えておりません。使用の際は各自ご持参ください。

⑧ 洗面所・トイレ

<男>



施設名	洗面所・トイレ(男)
広さ・収容人数	-
場所	A棟、B棟
できること・用途	トイレ、水補給、洗面、手洗い
場所付属品 貸出物品	A棟:蛇口7、洋式3、小6 B棟:蛇口5、洋式3、小3、バリアフリー1、 小4、洗濯機(B棟2階のみ)※1

※1 洗濯機

- 利用可能時間:午前7時00分~午後9時30分
- 睡眠の妨げにならないよう、利用可能時間内でご使用ください。
- 洗剤、柔軟剤等は備えておりません。使用の際は各自ご持参ください。

2 屋外

(1) 山の家敷地内施設、キャンプファイヤー場 など

① 野外ステージ



施設名	野外ステージ
広さ・収容人数	300 人程度
できること・用途	発表会、集会、スノークラフト
場所付属品 貸出物品	ステージ

② くわの実広場(カバードルーフ・かまど付)



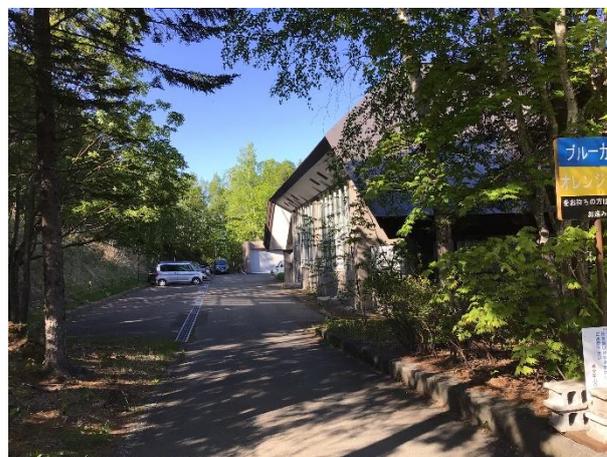
施設名	くわの実広場(カバードルーフ・かまど付)
広さ・収容人数	300 人程度
できること・用途	野外炊事、キャンプファイヤー、火起こし、防災プログラム、集会、スノークラフト、歩くスキーなど
場所付属品 貸出物品	かまど、炭用コンロ、多用途ブロック

③ モモンガ小屋・フクロウ小屋



施設名	モモンガ小屋・フクロウ小屋
広さ・収容人数	-
できること・用途	野外炊事に必要な物品置き場
場所付属品 貸出物品	薪割台、なた、ちりとり、火ばさみ、作業台、いす(2人掛け)、リヤカー、一輪車、ほうき、スコップ、掃除用具(ブラシ、ワイパー)、キンドリングクラッカー、ハンマー

④ 山の家駐車場



施設名	山の家駐車場
広さ・収容人数	16台まで ※冬季は積雪などの状況により駐車台数は少なくなることがあります。
できること・用途	指定された車両の停車駐車 ※大型バスの乗降は原則、南駐車場
場所付属品 貸出物品	-

⑤ 入口前広場



施設名	入口前広場
広さ・収容人数	200 人程度
できること・用途	集会
場所付属品 貸出物品	-

⑥ あおぞら広場



研修棟側



野外ステージ側

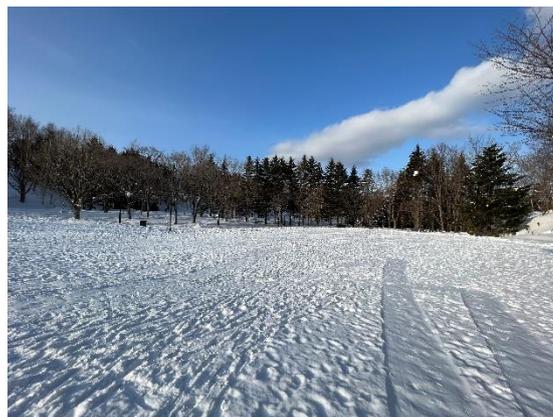
施設名	あおぞら広場
広さ・収容人数	100 人程度、研修棟側、野外ステージ側の 2 スペースあり
できること・用途	集会 ※ ホワイトシーズンは雪の堆積場となるため使用不可
場所付属品 貸出物品	-

⑦ トキマル前広場



施設名	トキマル前広場
広さ・収容人数	60人程度
できること・用途	集会
場所付属品	※時計故障中
貸出物品	※ ホワイトシーズンは雪の堆積場となるため使用不可

⑧ 風のはらっぱ



施設名	風のはらっぱ
広さ・収容人数	斜面草地、300人程度
できること・用途	集会、ネイチャーゲーム、レク、チューブ滑り、歩くスキー など
場所付属品	チューブ(ホワイトシーズンのみ)
貸出物品	

⑨ テントサイト



施設名	テントサイト
広さ・収容人数	100人程度
できること・用途	ナイトハイク到着点、集会、ネイチャーゲーム、レクリエーション、スノークラフト など
場所付属品 貸出物品	-

⑩ どんぐり広場



施設名	どんぐり広場
広さ・収容人数	砂場、直径40m、200人程度
できること・用途	キャンプファイヤー、ナイトハイク出発点、集会、ネイチャーゲーム、レクリエーション、チューブ滑り、歩くスキー など
場所付属品 貸出物品	キャンプファイヤー清掃用具（一輪車、スコップ、灰捨用ドラム缶、ホース）、 放送設備（CD、AUX、Bluetooth 使用可） ※放送設備のカギ、マイク等は事務室で保管しておりますので、使用時にお声がけください。

⑪ くるみ広場



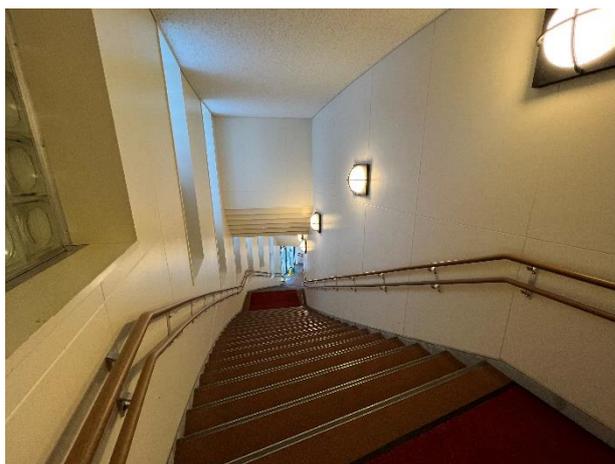
施設名	くるみ広場
広さ・収容人数	砂場、100人程度
できること・用途	キャンプファイヤー、ナイトハイク出発点、集い、ネイチャーゲーム など ※ホワイトシーズン使用不可
場所付属品 貸出物品	キャンプファイヤー清掃用具（一輪車、スコップ、灰捨用ドラム缶、ホース）、 放送設備（CD、AUX、Bluetooth 使用可） ※放送設備のカギ、マイク等は事務室で保管しておりますので、使用時にお声がけください。

⑫ しらかば広場



施設名	しらかば広場
広さ・収容人数	砂場、60人程度
できること・用途	キャンプファイヤー、ナイトハイク出発点、集い、ネイチャーゲーム など ※ ホワイトシーズン使用不可
場所付属品 貸出物品	キャンプファイヤー清掃用具（一輪車、スコップ、灰捨用ドラム缶、ホース）、 放送設備（CD、AUX、Bluetooth 使用可） ※放送設備のカギ、マイク等は事務室で保管しておりますので、使用時にお声がけください。

⑬ 利用団体出入口・風除室(内階段)



施設名	利用団体出入口・風除室(内階段)
広さ・収容人数	-
できること・用途	-
場所付属品 貸出物品	-

⑭ 石段(外階段)



施設名	石段(外階段)・利用団体出入口
広さ・収容人数	-
できること・用途	写真撮影、集会 ※ ホワイトシーズン使用不可
場所付属品 貸出物品	-

(2) 山の家敷地外周辺施設(滝野すずらん丘陵公園の施設)

① 南駐車場



施設名	南駐車場
広さ・収容人数	180台
できること・用途	大型バス停車駐車、指定された車両の停車駐車
場所付属品	-

② 野外トイレ



施設名	野外トイレ(南駐車場内)
広さ・収容人数	男・女・多目的
できること・用途	トイレ、休憩、水補給
場所付属品	トイレ、洗面所

③ 展望台



施設名	展望台
広さ・収容人数	-
できること・用途	休憩、展望
場所付属品	トイレ、洗面所

④ 森の交流館



施設名	森の交流館
広さ・収容人数	-
できること・用途	休憩、水補給
場所付属品	研修室(40人程度収容可、※要予約 011-592-3333)、トイレ、自動販売機、ウォータークーラー、エレベーター

⑤ 森の教室



施設名	森の教室
広さ・収容人数	40人程度
できること・用途	休憩、水補給 ※ホワイトシーズンはトイレのみ解放
場所付属品	屋外デッキ、トイレ、自動販売機、机、いす、水分補給用蛇口

⑥ 森見の塔



施設名	森見の塔
広さ・収容人数	-
できること・用途	休憩、水補給 ※ホワイトシーズンは閉鎖
場所付属品	トイレ、エレベーター

⑦ 森の情報館



施設名	森の情報館
広さ・収容人数	-
できること・用途	休憩、水補給、展示資料見学(滝野の自然)
場所付属品	展示資料、トイレ、自動販売機、エレベーター

⑧ 滝野の森口料金所・滝野の森口門衛所



滝野の森口料金所



滝野の森口門衛

施設名	滝野の森口料金所・滝野の森口門衛所
広さ・収容人数	-
できること・用途	<p>駐車・通行許可証・補助カードの配布、回収等</p> <p>※許可証は事前提出の車両同行報告書、補助的指導者使用申込書に記載されている車両のみに配布されます。</p> <p>※開園時間帯は料金所にて、閉園時間帯は門衛所にて受付対応を行っております。</p>
場所付属品	-

3 施設使用上の留意点

以下のことを守ってご使用ください。

- 貸出物品をご使用になった場合は、活動終了後にご返却ください。
- 利用後、他団体の利用前に、施設設備の復元をお願いします。
- 各区域に備えている用具で、清掃をお進めください。
- 施設設備の破損や紛失があった場合は、速やかにご報告ください。
- 各団体の引率者は、各区域の状況をご確認ください。
- 国定公園内の動植物採取は禁止です。
- 冬季は、屋根の雪や氷柱の落下に十分にご注意ください。危険箇所には近づかないようお願いいたします。